

第 48 回えいが部「ブルーベルベット」(1986 年)

父親の入院を期にジェフリー・ボーモンは大学を休学し、生まれ故郷である田舎町ランバートンに帰郷した。ある日、父親を見舞った帰りに野原を通りかかったジェフリーは、そこで切断された人間の片耳を発見する。問題の片耳を父親の友人であるジョン・ウィリアムズ刑事の元に届けたジェフリーは、それが縁でウィリアムズ刑事の娘サンディと知り合う。ウィリアムズ刑事の話盗み聞きしたサンディによると、今回の事件には、ドロシー・ヴァレンズなるクラブ歌手が関係しているらしい。好奇心を覚えたジェフリーは事件解決の手がかりを得るため、サンディの協力で、ドロシーが暮らすディーブ・リヴァー・アパートの 710 号室に無断で侵入する。クローゼットに身を潜めたジェフリーがそこで垣間見たのは、ドロシーが謎の人物フランク・ブースと共に繰り広げる倒錯的な性行為の一部始終であった。このことをきっかけに、ジェフリーは徐々に隠されていた世界へと引きずり込まれていく。

監督：デイヴィッド・リンチ

- ・イレイザーヘッド - *Eraserhead* (1976 年、監督・製作・脚本)
- ・エレファント・マン - *The Elephant Man* (1980 年、監督・脚本)
- ・デューン/砂の惑星 - *Dune* (1984 年、監督・脚本)
- ・ワイルド・アット・ハート (1990 年、監督・脚本) ※カンヌ国際映画祭パルム・ドール
- ・ツイン・ピークス/ローラ・パーマー最期の 7 日間 (1992 年、監督・脚本)
- ・ロスト・ハイウェイ - *Lost Highway* (1997 年、監督・脚本)
- ・ストレイト・ストーリー - *The Straight Story* (1999 年、監督)
- ・マルホランド・ドライブ - *Mulholland Dr.* (2001 年、監督・製作総指揮・脚本)

※カンヌ国際映画祭監督賞、全米批評家協会賞作品賞、NY 批評家協会賞作品賞、LA 批評家協会賞監督賞

- ・インランド・エンパイア - *Inland Empire* (2006 年、監督・製作・脚本・撮影) ※全米批評家協会賞実験的映画賞

出演 カイル・マクラクラン(61 歳)

- ・1984 デューン/砂の惑星 *Dune* ポール・アトレイディス
- ・1987 ヒドゥン *The Hidden* ロイド・ギャラガー
- ・1991 ドアーズ *The Doors* レイ
- ・1992 ツイン・ピークス/ローラ・パーマー最期の 7 日間 デイル・クーパー
- ・1993 トライアル/審判 *The Trial* ヨーゼフ・K
- ・1995 ショーガール *Showgirls* ザック・キャリー
- ・2020 カポネ (原題) *Capone* Karlock

イザベラ・ロッセリーニ(68歳) ※母親はイングリット・バーグマン

- ・1985 ホワイトナイツ/白夜 White Nights Darya Greenwood
- ・1990 ワイルド・アット・ハート Wild at Heart ペルディータ
- ・1992 永遠に美しく…Death Becomes Her リスル
- ・1994 不滅の恋/ベートーヴェン Immortal Beloved アンナ伯爵夫人
- ・1996 シェフとギャルソン、リストランテの夜 Big Night ガブリエラ
- ・2018 インクレディブル・ファミリーIncredibles 2大使 声の出演

デニス・ホッパー(74歳没)

- ・理由なき反抗 Rebel Without a Cause (1955)
- ・ジャイアンツ Giant (1956)
- ・OK牧場の決斗 Gunfight at the O.K. Corral (1957)
- ・暴力脱獄 Cool Hand Luke (1967)
- ・イージー・ライダー Easy Rider (1969)
- ・アメリカの友人 Der Amerikanische Freund (1977)
- ・地獄の黙示録 Apocalypse Now (1979)
- ・ランブルフィッシュ Rumble Fish (1983)
- ・スピード Speed (1994)
- ・バスキア Basquiat (1996)
- ・デニス・ホッパー／狂気の旅路 Along for the Ride (2016)

デビット・リンチのエピソード

・映画同様に本人も相当の変わり者で、初対面の女優に対して「ちょっとトイレ行ってくる！」と言ってそのまま戻ってこなかった。ぶっちゃけ、天才とナントカの紙一重レベルの話はありすぎて書ききれない。

・コーヒーを愛飲しており、わざわざ自分で豆を焙煎する程。自分の公式サイトで売っていた事もあり、ブランドとして流通している。その際制作されたCMは割と閲覧注意レベルの怖さ。『ツイン・ピークス』のクーパー捜査官が出演するジョージアのコラボCMといい、とことんコーヒー好きである。

・ミュージックビデオも複数手掛けており、X JAPANの『Longing ～切望の夜～』を撮影している。YOSHIKIが演出を熱望してリンチにデモテープを送った所、3週間で直筆の絵コンテが帰ってきたという。その後PVは2日をかけて制作された。

・『デューン/砂の惑星』の製作中止にホドロフスキーはショックを受け、更にその後リンチが映画を製作した事で放心状態になったという。しかし興行的に失敗して不評だった為にメシウマ状態となりつつ、「ハリウッドのスタジオ体制の犠牲になったのだろう。彼ほどの才能がある人物がこんな駄作を作るとは思えない」とコメントした。